

都市再生整備計画(第1回変更)

愛荘地区

滋賀県 愛荘町

平成27年9月

都市再生整備計画の整備方針等

| 計画区域の整備方針 | 方針に合致する主要な事業 |
|--|---|
| <p>・旧中山道整備による賑わいの再生 旧中山道の町並みを重視した道路の舗装を実施し、あわせて町並みをライトアップして夜間における景観の向上を図り、歴史のある町並みを活かし、快適で魅力ある町並み整備を行い、旅人が多く訪れる個性ある町づくりを進める。旅人の利便性を向上させるため、駐車場・休憩所・トイレ・案内所等を整備する。 まちかど博物館に指定された各商店には、それぞれに独自の店の顔があることから、町の活性化にこれらの要素を活用し、地域のコミュニティの醸成を進め、商店街の活性化を実現する。</p> | <p>旧中山道愛知川宿道路カラー舗装事業(基幹事業)・東部公園整備事業(基幹事業)・旧中山道愛知川宿街路灯整備事業(提案事業)・旧中山道愛知川宿駐車場整備事業(提案事業)・愛知川幼稚園グラウンド拡張事業(提案事業)</p> |
| <p>・地域固有資源の保存・有効活用による文化・学習・交流ネットワークの強化 古くから湖東地方の文化的中心地であった旧中山道「愛知川宿」には、90年近くの歴史を有する旧郡役所が残されている。この建物は、大正11年(1922年)に竣工した木造2階建ての近代洋風建築である。高さは棟まで13メートルあり、地域のシンボルとして堂々たる風格を有している。この旧郡役所を地域のシンボルとしてまちづくりに活用、市民の交流、コミュニケーションの場として整備を進める。さらに街道を歩く旅人の施設整備を同時に進める。一方、湖東三山スマートインターチェンジに近い蚊野においては、公民館跡地を市民と旅人の交流ができる場の整備を進める。</p> | <p>旧愛知郡役所保存活用事業(基幹事業)・愛知川宿街道交流館整備事業(基幹事業)・町民交流広場整備事業(提案事業)</p> |
| <p>・人にやさしい交通体系の整備による安全・安心の向上 近江鉄道の「愛知川駅」および「一ふる愛知川」と県道湖東愛知川線を結ぶ町道愛知川・市線において交差点の改修に合わせ、歩行者の安全確保のための歩道設置を進める。</p> | <p>町道愛知川線交差点改良事業(基幹事業)</p> |
| <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旧郡役所の保存の市民活動について 町内の有志により旧愛知郡役所建物の保存と活用については広く保存活動を行なっている「こころばえの会」があり、署名活動が行なわれ、2千5百名の署名を集めた。当会では、「よみがえれ旧愛知郡役所」というPR紙を発行し、保存に必要な市民の理解を広く訴えている。今後、旧愛知郡役所の活用について、さまざまなアイデアを準備しているところである。 ○近隣の大学との連携 まちづくりについては、これまでに滋賀大学・滋賀県立大学・びわこ学院大学と連携し、まちづくりについてのアイデアに基づく学生のパワーを活かしたまちづくりを進める。 | |

都市再生整備計画の区域

愛荘地区(滋賀県愛荘町)

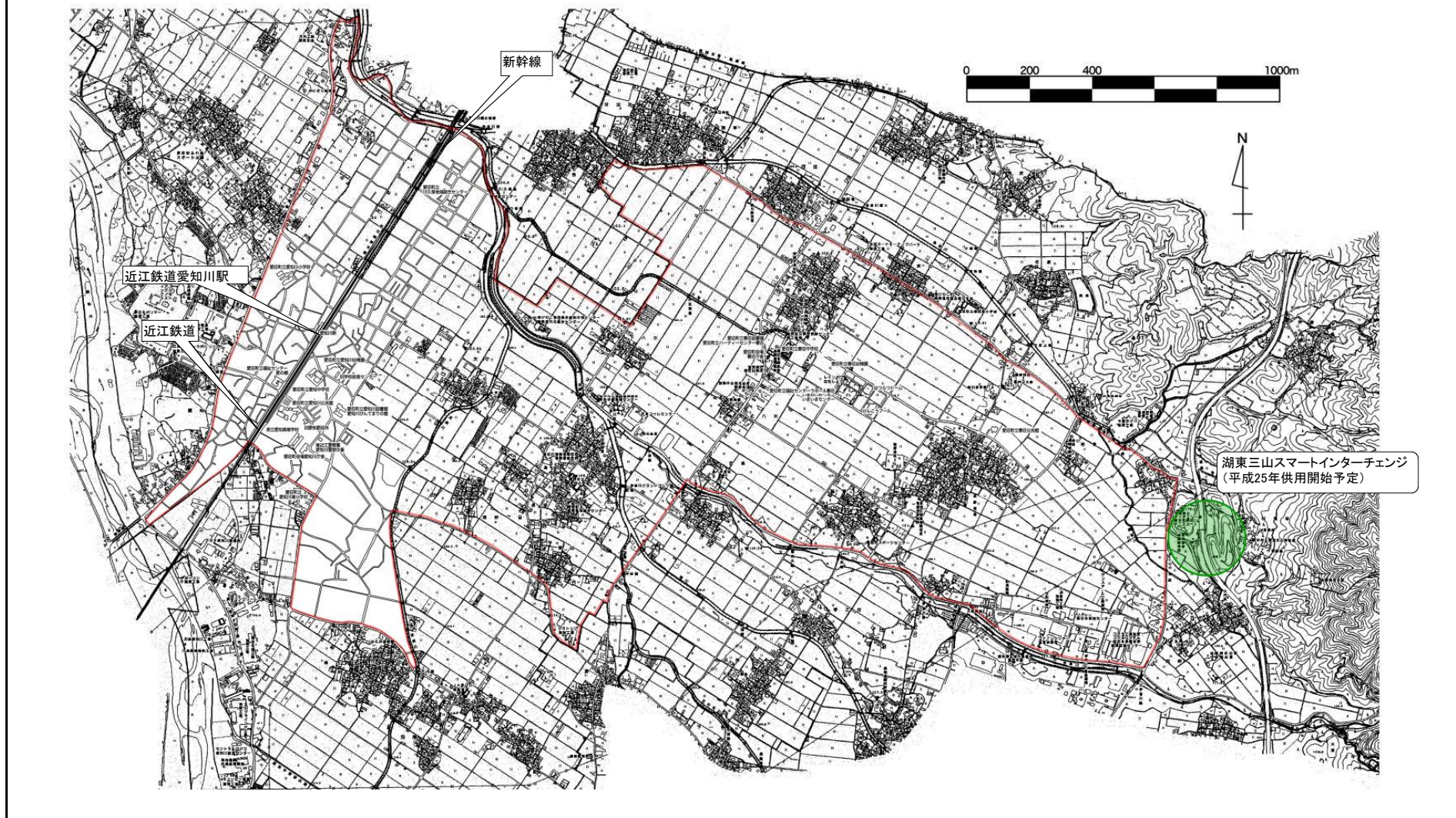
面積

1270 ha

区域

愛荘町愛知川・中宿・沓掛・市・川久保・石橋及び蚊野一部区域

※ 計画区域が分かるような図面を添付すること。



愛荘地区(滋賀県愛荘町) 整備方針概要図

| | | | | | | |
|----|------------------|--------|--------------------|-----------------|---|------------------|
| 目標 | 安心・元気・喜びのまちづくり促進 | 代表的な指標 | 旅人数(10日間/月/4ポイント) | 1000人 (H23年度) | → | 1800人 (H28年度) |
| | | | 近江上布伝統産業館入場者数(月/人) | 300人 (H23年度) | → | 400人 (H28年度) |
| | | | ワークショップ参加者数増加数(%) | 0%(30人) (H23年度) | → | 50%(45人) (H28年度) |

